

ひまわり通信

日本共産党
市川市会議員 **ひろた徳子**



2019. 7. 7 NO.51

6月議会で一般質問しました

○小規模保育事業所について

私は、議会に臨むにあたり市内の小規模保育園を訪ね、お話を伺いました。その中で共通の課題を質問しました。

質問、ほとんどの

保育園に園庭がなく近くの公園などを利用している。しかし公園にはトイレがないので、ぜひ設置してほしい。また大津市で保育園児が散歩中に二人の幼い命が奪われた事故を受け、市川市での対応を伺う。

答弁

トイレについては、利用者からの要望があり、かつ地元自治会や近隣住民の皆様からの理解が得られる場合は、設置を検討したい。

大津市の事故翌日に各園に対し、園外保育実施時の経路図

○危険箇所について

の提出を依頼し、危険箇所の調査を実施した。こども政策部及び道路交通部において、危険箇所把握を行い、道路・歩道等の改善に向けて取り組んでいる。

質問

今年3月、小規模保育園で卒園児が97人、新しく9園が開園したこと、定員数で考えると、160人が来年3月に卒園する。受



答弁

け入れは十分かどう。保育園で、定員枠の見直しを行い、3歳児以上の枠を増員す

○卒園後の対応

るなどの対応をした。卒園後に待機児童とならないような対策を行っている。

他に、保育士確保の問題、今後の小規模保育事業をどう考えるか伺いました。

○幼児教育・保育の無償化について

今年10月からの消費税増税に伴い、幼児教育・保育の無償化が考えられている。しかし、給食の副食費が実費徴収問

副食費が実費徴収問

になる問題。また、認可外保育園も無償化の対象になることで保育の質の低下にならないか、さらに幼稚園類似施設の考

え方について伺いました。

○行徳支所の業務拡充について

質問 教育センター行徳相談室での開室後の受付状況につい

て、さらに体制や相談内容を伺う。
答弁 子どもの発達



や学習など、子育てや教育に関する相談を受け付けている。

職員2名と、非常勤職員の心理士2名。常勤職員の相談の対象は、3歳以上の幼

児・小学生・中学生。相談内容は、性格や行動上のこと、学業

不登校に関すること、発達など子育てに関する

ことで、火曜日から土曜日まで開室している。

○中高年のひきこもりについて

「8050」問題や相談窓口の充実、

原因が多岐にわたることから関連部門間

で連携をとり、引きこもりが長期化しないよう「居場所」づく

りの検討も合わせて行ってもらえるよ

う要望しました。
○身寄りのない高齢者の支援について

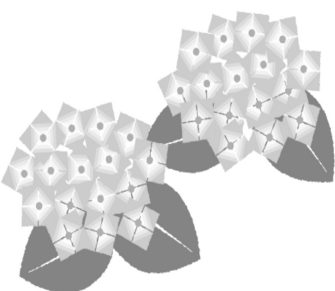
現在は、65歳以上で民生員による「友愛訪問」を希望する方を登録。年齢が若く登録者が少ないのが現状のため、75歳、80歳時にあらためて希望者を登録

のほどうかと提案しました。また、他の市町村では終活支援

や、入院・施設入所の時に手続きを代行

をする制度があります。今後高齢化に伴い避けて通れない課

題であり検討が必要と締めくくりました。



いよいよ参院選、7月21日投票日

希望もてる新しい政治へ

6月30日、私の住むマンションの集会所で、行徳・妙典地域後援会主催の「浅野ふみ子さんを囲むつどい」が行われ、30名が参加しました。日本共産党の政策の説明を参加者はうなずきながら聞いていました。千葉選挙区は定数3、千葉県市民連合は「野党で2議席」をめざし、各党との政策について懇談。政策協定を結び、長浜博行さん（立憲民主）と浅野ふみ子さん（共産党）の推薦を決めています。唯一の女性候補者、浅野さんを国会へ押し上げ、新しい政治をめざしましょう。



選挙に行こう 暮らしを変えよう

アンケートにご協力ください

あなたのお困りごと、要望やご意見などお寄せください。
ご記入の上、切手を貼らずにポストへお出してください。
みなさんの声を要望書にまとめ、毎年、市に提出しています。これまでに道路の改修など多くの要望が予算化されています。

「幼稚園類似施設」延命寺学園保護者の取り組み 全員賛成で請願書を採択

幼児教育・保育の無償化は「どの子ども」対象ではなく、「指定された施設に通うすべての子ども」なのです。対象外となってしまう延命寺学園の保護者の方々から相談があり、今年1月に学習会を開き、その後県や国に要望にも行きました。保護者みなさんは今議会に請願書を提出し、委員会や採択も傍聴するなど熱心な取り組みの結果、全員賛成で採択されました。

私の一般質問には20名近くの方々が、傍聴してくださいました。現在、担当課が直接学園を訪ねて調査しているようです。学園も無償化の対象となるためには何らかの条件が必要で、検討しています。地域のニーズに答え、長年卒園児を送り出してきた学園が、今後も継続できるように双方で検討し、私も市に働きかけていきたいと思っています。

ひとりごと：7月4日告示、21日投票日の参議院選挙。全国32の1人区では市民と野党共闘で候補者が擁立されました。日本共産党は、最低賃金を上げて8時間働けば普通に暮らせる社会。高い授業料や奨学金に悩まされることなく安心して学び、子育てできる社会。高い国保税や下がる一方の年金をやめさせ、社会保障の拡充を求め、暮らしを支える政策を訴えています。なにもしなければ、改憲や消費税増税への道へまっしぐらです。今年も半分が終わりました。私は毎年この時期、胃カメラを撮ります。みなさんも健康に留意し元気に過ごしましょう。

